

3月運営委員会

平成30年3月12日(月)
19:30～ 中央公民館
司会：神長副会長

出席欠席部(出席 名:欠席 名)
※会長挨拶
議 題

1 協議・報告事項

専門部

ア 研修部
2月17日(土) 全体研修会の振り返り

イ 広報部
すくらむ82号 発送報告
今後の予定

ウ 夏のつどい部
第34回 オーバーナイトハイクに向けて

エ こどものつどい部
2月18日(日) 第7回 部会報告

2 学区報告

3 連絡事項

- ・柏市相談員の年齢制限について
- ・平成30年度 定期総会について

4 その他

5 行政より

6 今後の予定

4月 2日(月)	4月度執行部会	中央公民館	19:30～
4月 9日(月)	4月度運営委員会	中央公民館	19:30～
4月15日(日)	平成30年度定期総会	青少年センター	13:30～
5月 7日(月)	5月執行部会	中央公民館	19:30～
5月14日(月)	5月運営委員会	中央公民館	19:30～

第19期青少年相談員 平成29年度研修部 前回議事録及び活動予定レジュメ

1. 前回議事録

【研修部主催全体研修会】

日時：2月17日(土) 9:00～12:00

場所：青少年センター 多目的室

参加者：相談員15人、その他11人

内容：

■会長挨拶、準備運動

■ふわどっち

■ヘルスパレー

■ユニバーサルホッケー（ユニホック）



ふわどっち2チームが限界な参加人数でしたので、少人数でも楽しめるヘルスパレーと新しく買ったゴールを使ってみたかったユニバーサルホッケーも行いました。

2. 次回の研修

【研修部会】

日時：3月11日(日) 9:00～12:00

場所：田中近隣センター和室

内容：年度末総評と来年度の計画

副部長の集まれるこの日が青少年センター全館使用不可（市で使用）とのことなので、近隣センターを借りました。

19期最後の年を皆が楽しめるように考えていきたいと思います。

3. 今後の活動予定

3月11日（日） 来年度計画のための部会

4月15日（日） 定期総会、第1回部会

6月17日（日） 全体研修会

第8回 広報部会 議事録 と来年の予定

出席4名

1. すくらむ82号

2月3日原案作成（第8回部会）入稿2月16日 配布2月24日
 2月10日部会はスキップ、24日に来年予定話し合い

2. 配布部数 31,800部 （前回+100部…第20期PR用）

3. 来年予定 ① すくらむ発行年2回

（2019年3月は第20期紹介号となるため）

② 部会開催年3回予定（4月、6月、8月）

（部会出席者数減少みまえて、忙しい部員さんの負担を低減させたい）

4. HP更新状況 今年更新していない学区 個別にご相談させてください

重点学区・・・二中、南部、松葉、冠南

5. 広報部員に求める活動 と 求められる能力

①学区活動のHP掲載・・・スマホやPCでサイトにアクセスして更新（誰でも可のはず）

②すくらむ写真撮影・・・特に ONH や宿泊行事など夜は一組レフなどでカラー対応

（19期は舩川・黒岩2人+α）

③すくらむ編集作業・・・WORDに写真や文章の貼付を使いこなす。

特有の言い回しなど校閲するスキル。

（19期は経験者4名+α）

④その他、業者へ入稿・各所へ発送手続きなど、部長・副部長のノウハウあり

→19期は残された時間を①の普及に努める。②③はもともとの経験者が望ましい。

→求められる能力の向上について、部会開催せずとも各自またはLINEで共有できる

また、上記4の学区が重点対象で部会参加率は低い。

→全員を集めるは必要なく、連絡活動等の機会を通じて個別対応する。

●次回部会 4月15日総会後

すくらむ83号・84号の編集長決め、部会日程確認。

以上

平成29年度 第10回 夏のつどい部会

平成30年3月10日(土)

於：青少年センター研修室 司会：谷口

配布物：前回議事録、①34回開催要綱(案)②30夏つどスケジュール③学区相談員出欠確認書
④学区上限人数文書、デザイン依頼書(⑤学校・⑥生徒)⑦34回の方角性

1・あいさつ

2・協議、報告事項

(1) 要綱・コース、日程について・・・①②③

- ・開催要綱①・・・コース、日程など確認 平成30年8月18日(土)、19日(日)
- ・今後の日程②
- ・学区相談員出欠確認書③を次回4月15日第1回部会で提出

(2) 参加受付人数上限について・・・④

原則：最大65人

→学区および学校と十分協議のうえ、現時点での学区上限人数文書④を次回部会で提出

(3) 参加費について、およびデザイン依頼について・・・⑤、⑥

- ・34回の参加費 バン、タオル、缶バッジなど
- ・デザイン費について・・・学校への依頼⑤を3月中に、生徒への依頼⑥は4月上旬に中学校へ渡す。4月中に回収、学区で3校まで選び、第2回部会にて選考、返却はなし
夏つど内選考 第2回部会 5月12日(土)

(4) 34回の方角性 ⑦ (全体・担当別)

- A. 安全 更なる安全項目の策定(中止マニュアル、緊急連絡網の確立) 谷口
- B. 企画 ONHを魅力あるものに(本番中の企画、代替企画の検討) 佐藤
- C. 広報 知ってもらうPR活動(内外への広報活動) 吉原(代理岩淵)
- D. 外部対応 学校、他団体との連携(学生ボランティア、先生への配慮) 高橋

3・その他・・・

平成30年度 総会	4月15日(日)	受付13:00 開始13:30
第1回部会	4月15日(日)	15:00～ 場所：センター 研修室
		回収物：③学区相談員出欠確認書、④学区上限人数文書
第1回下見	4月21日(土)	8:30柏駅ダブルデッキ集合

青少年夏のつどい 第34回オーバーナイトハイク」開催要項（案）

柏市青少年相談員連絡協議会
会 長 嶋田 雅彦

1. 目 的

多くの人とふれ合い、互いに励まし合い、ゴールを目指す約30kmという距離を歩くオーバーナイトハイクを通して、目標に向かって歩み、それをやり遂げる達成感など、様々な思いを感じながら、体験することにより、子どもたちが健やかに成長していくことを目的としています。

2. 実施日

平成30年8月18日（土）～ 8月19日（日）（天候決行（雨天中止））

3. 歩行コース

柏駅東口サンサン広場（集合場所）～柏台～柏ふるさと公園～北柏～富勢中学校～富勢東小学校（休憩）～利根川サイクリングコース～市立柏高校（休憩）～流通経済大学付属柏高校前～常盤湯球場～土倉二小学校（休憩）～柏の森公園～柏総合工業団地～高田～三ツ間～柏中学校（ゴール）

4. 受付・出発および解散予定時間（暫定タイムスケジュール）

	（受 付）	（スタート）	（解散予定）
Aグループ	20:15	20:15	5:05
Bグループ	20:55	21:00	5:50
Cグループ	21:35	21:45	6:35
Dグループ	22:15	22:30	7:20

5. 参加予定者数

市内在住の中学生および協力者 約1,000名

6. 参加費

500円 ＊中止の際の返金はありません。参加費のお返しをもってかえさせていただきます。

7. 申込期間および申込方法

6月1日～8日

受付を柏市、相談員が直接受け取る。もしくは、相談先生担当の先生を通して回収。

8. 持ち物

リュックサック（履換えるもの）・雨具（カッパ等傘は不可）・懐中電灯（電池は新しいものをに入れておく）
水筒・タオル・着替え・軽食・おやつ・靴物・下足袋・ゴミ袋・携帯電話・生刺さりの薬・絆創膏

9. 当日の服装

動きやすい服装・履き慣れた靴を基本のこと

10. 主催

柏市教育委員会

11. 問い合わせ

<事務局> 柏市生涯学習課 04-7191-7393（担当：渡邊）

12. その他

- ＊参加決定者には、別途 学区事務連絡会（7月中旬～8月予定）のご案内をいたします
- ＊相談員HP: <http://www.kashiwa-soudanin.org/> 詳細や過去の様子をご覧いただけます。ご確認ください。

夏のつとい部 活動予定 2018

20180310

期 日	内 容	備 考
4/15 日	30年度総会 第1回部会 日程および活動内容確認 出欠確認書回収 大田実地講話・安全対策について（現況、途中中止等） 学区上限人数回収 コース・下見計画	
4/21or22 土日	第1回下見 コース・歩行ペース 変更、危険箇所のチェック等	8:30集合 16:30着予定
5/12 土	第2回部会 研修室 10:00～15:00 学区上限人数 確認→決定 第1回下見報告→コース決定 今後の下見 申し込み受付方法確認 ポスターしおりデザイン選考 担当別打ち合わせ	事前に学区で協議 学区より3枚ずつ提出
5/27 日	第3回部会 研修室 10:00～13:00 最終・申込み書・名簿類・ポスター 配布 担当別打ち合わせ	DL?CD配布? 必要ならば
6/1 金	告知開始	5/28から告知開始可能
6/8 金	全学送付済み確認	担当副部長に報告
6月中旬	休憩所下見	各休憩所にて、動線確認など
6/9 土	第2回下見 夜間歩行練習 ペース配分・点呼・危険箇所の確認	22時集合 6時着予定
6/13 水	最終報告 最終人数報告	変更がなくても最終報告
6/14, 15	歩行集合場所 執行部夏つと役員にて歩行場決定会議	最終人数によっては抽選の開催
6/24 日	第4回部会 研修室 10:00～13:00 歩行グループ確認 ブルーシート試着 歩行者名簿・参加費 回収・精算 全体会の内容検討 担当別打ち合わせ	
7/6 金	全体会準備 印刷	
7/7 土	全体会準備 印刷・製本作業（研修室）	11:00印刷着予定
7/8 日	第5回部会 全体会 10:00～ 全体会 準備 12:30～受付 13:00～開始	
7/14, 15 土	第3回下見 最終夜間歩行練習 ペース・点呼・危険箇所の確認	22時集合 6時着予定
7中盤	学区説明会 各中学校にて学区説明会	
7/28 土 午後	第6回部会 創作室 学区歩行状況確認（G/L/S/L/司典/高橋） 同行物品準備・担当別打ち合わせ	
8/4 土	靴下選準備 創作室 10:00 物品準備（休憩所、バイク、救護、同行）	
8月上旬	準備・確認 選定	
8/16 木	道標準備 物品確認準備	
8/17 金	前日準備 最後の最後の準備	
8/18(土)～19(日) 第34回 オーバーナイトハイク開催日 絶対やるぞ～～		
8/20, 21 月付け		
9/9 日	第7回部会 10:00～ 反省会 アンケートチェック・月付け など	
11月	第8回部会 横断歩道の撤去、道とめ	
31年2月	第9回部会 引継ぎ資料確認（学区・担当 別）	

第34回オーバーナイトハイク相談員出欠確認書

中 学 区

第34回オーバーナイトハイク開催日は、平成30年8月18日（土）～19日（日）です。

	氏 名	出 欠	歩 行	ハイク80km-12500		特 記 事 項
				運転司	所 持	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						

※4/15（日）30年度第1回夏のつどい総会にて提出願います。

※問い合わせ先… 岩瀬 080-5014-5613

柏市青少年相談員連絡協議会

第34回ONH 学区受付人数の上限
中学校区

提出日:	
記入者:	

参加者上限人数 人 (学区最大人数 65人)

同行相談員数(予想) 人

人数の根拠 (大人1人につき参加者5~7人が限度)

学区受付方法 ※中学校と協議の上記入のこと

受付開始日: 6月1日 (5月28日から受付可能)

受付人数報告: 6月8日

日程(日にかや時間等):

方法(直接相談員が受け取るか学校が窓口になるか、場所、回収日など):

抽選になった際の対応:

予定されている同行協力者の内訳

	氏 名	所 属	備 考
1		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
2		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
3		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
4		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
5		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
6		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
7		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	
8		相談員OB ・ 先生 ・ その他()	

出来るだけ具体的に記入ください。先生は様々確定しなくても、可能な限り学校と協議の上記入下さい

※4月15日(日)30年度第1回夏のつどい部会にて提出

「第34回オーバーナイトハイク」デザインの募集について

柏市青少年相談員連絡協議会

会長 嶋田 雅彦



あたたかな日差しに春の訪れを感じる季節となりました。日頃より柏市青少年相談員連絡協議会の活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、30年度もく青少年夏のつどい「第34回オーバーナイトハイク」への開催を予定しております。それにさきがけ、ポスター・しおり表紙・タオルのデザイン募集を行います。正式なご依頼は新年度改めて致しますが、「オーバーナイトハイク」をイメージした作品について夢休み等から早めに取り組んでいただけましたら幸いです。たくさんのご応募をお待ちしております。

	＜ポスター＞ 2作が入選となり 中学校や公共施設に 掲示されます	＜しおり＞ 2作が入選となり参加者に配布さ れます	＜タオル＞ 1作が入選となり 参加賞として参加者に配布さ れます
用紙 サイズ	縦書き 八つ切り画用紙	縦書き A4 白色用紙	A4 白色用紙
色	カラー	モノクロ	モノクロ
注 意 事 項	下120mmの部分に、日 程・主催者名・後援者名、 応募要項が入ります。その 部分には文字・イラストが 入らないようにしてくださ い。	下80mmの部分に、日程・主 催者名・後援者名が入ります。 その部分には文字・イラストが 入らないようにしてください。 製本の都合で縮小させていただ く場合があります。	あまり細かい線やスクリ ーントーンはタオル地に プリントされませんので ご注意ください。 縦書き・横書きいずれも可 能です。

＜記載事項＞※必ず書き入れてください。

青少年夏のつどい「第34回オーバーナイトハイク」

＜注意事項＞

※作品の裏面に学校名、学年クラス、氏名を必ずご記入ください。

※提出いただいた作品については、柏市青少年相談員連絡協議会ホームページにて公開させていただく場合があります。また、採用された作品については、学校名学年氏名を発表し、後日賞状と記念品をお届けさせていただきます。(発表：5月末予定)

＜提出日＞

平成30年 4月中旬を予定

大変恐縮ですが、応募いただいた作品は基本的に返却はできません。ご了承ください。

第34回オーバーナイトハイク デザイン募集

柏市青少年相談員連絡協議会

会 長 嶋田 雅彦



夏休み、柏市の中学生在が集まり約30kmの距離を夜通しかけてゴールまで歩く「オーバーナイトハイク」。今年で34回となります。

この、「オーバーナイトハイク」をイメージしたデザインを募集します！

下記の要領をよく読んで、皆さんぜひ、ご応募ください！

	＜ポスター＞ 2作が入選となり 中学校や公共施設に 掲示されます	＜しおり＞ 2作が入選となり 参加者に配布されます	＜タオル＞ 1作が入選となり 参加賞として参加者に配布 されます
用紙 サイズ	縦書き 八つ切り画用紙	縦書き A4 白色用紙	A4 白色用紙
色	カラー	モノクロ	モノクロ
注 意 事 項	下120mmの部分に、日 程・主催者名・後援者名、 応募要領が入ります。その 部分には文字・イラストが 入らないようにしてくだ さい。	下80mmの部分に、日程・ 主催者名・後援者名が入りま す。その部分には文字・イラ ストが入らないようにして ください。 製本の都合で縮小させてい ただく場合があります。	あまり細かい線やスクリ ーントーンはタオル地に プリントされませんので ご注意ください。 縦書き・横書きいずれも可 能です。

＜記載事項＞※必ず書き入れてください。

青少年夏のつどい 「第34回オーバーナイトハイク」

＜注意事項＞

※作品の裏面に学校名、学年クラス、氏名を必ずご記入ください。

※採用された作品については、学校名、学年、氏名を公表させていただきます。（5月末発表）

柏市青少年相談員連絡協議会ホームページにて作品を公開させていただくこともありますので、ご了承ください。（発表：5月末予定）

＜提出日＞

平成30年 4月20日（金） ※詳細は各学校からの連絡に従ってください

大変恐縮ですが、応募いただいた作品は基本的に返却はできません。ご了承ください

A: どのような状況下においても参加者(子供・大人)の安全を確保した上で (担当: 谷口、小野、高木、荒木、梅崎智、生駒、平峰、西山、本末、本戸、志賀)	1. 中止判断基準が適正かどうかを改めて協議 ・前提として、今回も16時・20時(開会式)の開催可否の判断を行う。 ・第三者委員会は見送る方向で一致。 2. 中止時マニュアルを作成(全体・担当別および開始前・開始後) ①中止時の緊急連絡網の整備と実効性の向上 ・良い学区の例を参考にし、全学区統一基準を作成する。(学区ごとの事情も考慮) (例: 逆井は当日1週間前に同行相談員(班長)⇒生徒宅に参加確認を連絡し同行責任者に集約。 結果、緊急連絡網の予行演習となっている。 ・緊急連絡を行う場合、班長から生徒宅へ連絡し、その結果を同行責任者が集約し本部に報告する流れとすべき。(同行責任者は可能な限り連絡を受けることに注力) ・体罰所やバイクなどの各部署責任者と、連絡の集約先がかぶらないよう要調整(可能な限り専任に) ②中止時マニュアルの作成 3. 雨天時の対応を更に詳細に検討(緊急避難所を含め) ・富勢東までの間の雨天時の緊急避難場所は見でピックアップする。
B: 子供達の成長を促すきっかけとなる体験や印象に残る企画を行い (担当: 佐藤、津田、後藤、眞崎、鈴木、細野、寺田、福原、海上、祖澤、赤石、湯沢)	1. 本番をさらに魅力あるものとするための検討 ①練習大会は今回も実施の方向 ②完歩バンも今回こそデビューさせる方向 ・ただし、賞状授与の都合があるので、中止時の配布方法について可能な限り全学区統一基準を作成する。(配布した学区、自己消費した学区 まちまち) ③他の配布物や演出について、改めて協議。 ＜参考＞鎌ヶ谷駅(副駅)：スタート直前に写真撮影、ゴールまでにプリントしてお土産に。 アトラクションをささむ(歩数あてクイズ、ペンライトで光のイリュージョン、通過施設クイズ、相模原児童等) 鎌ヶ谷は参加者が100人ということと一緒に比較はできないが楽しむ」点では参考になる) 2. 中止の際の代替イベントの検討 ①子供達のアンケート意見をもとに、代替案のイベントを検討。(キーワード: 夜) (例: 別スポンズ大会、鎌ヶ谷形式の簡易版ONH、中止当日可能な屋内イベント、3年生限定) 簡易ONH等 ※上限予算は5万円程度)

C: 多くの人が主体的に参加するONNHを次世代に繋げていく (担当: 吉原、中村、日向野、古賀、加藤堂、加瀬谷、周子、増田、浅原)	1. 過去4年間続けて、参加申込者が減少している現状を踏まえ、ONNH自体の魅力をUPさせると共に、 広告やPR方法を再検討 【長期的な方向(可能性)】 ①メディア媒体へ積極的に提案露出を行い、認知度や意識を高めることにより、学校・地域からの理解や協力を得、生徒が参加しやすい(先生から生徒に参加を促す)ような土壌を作る。 【中期的な方向(可能性)】 ①学校への働きかけ ・ONNH当日の写真を学校毎に送る、ONNHで楽しんでいる生徒達の姿を学校側にフィードバックすることによりONNHへの理解を求める。 ・先生の応援を可とするかは安全面での懸念や不公平感も発生することから今後の協議する。(学区毎応援合戦になって、先生に負担になってしまいう可能性あり) ②生徒への働きかけ ・生徒に広報担当者を任命し、口コミにて生徒に働きかける。 【短期的な方向】 ①募集開始時期まで、中学生・先生・保護者・柏市内全域にむけて、詳細を記載した募集までの期間の告知ポスターを公共機関や校内に掲示してもらう。 ②サイトにCM動画をUP ③1週間程度前に参加確認の連絡をする。(緊急連絡の予行演習を兼ねて) 2. 参加者の上履について再検討(夏つど本部マター) ①基本的に上履人数の基準を設定する考え方は維持したうえで、個別学区の事情や相談員全体の状況も踏まえ、慎重に公平に参加者を決定する。
D: (効率良く計画すること、より安全な運用を行うと共に、学校や相談員の準備の負担を減らす) (担当: 高橋、橋口、斎藤、三谷、平川、小川、力谷、松井、柳田、橋本、田中)	1. 学校、先生方の負担増を減らしつつ、生徒参加者を増やすために、主体的に参加する団体に協力を得る。 ①近隣大学(例: 麗澤、国際大学など)の教育やボランティアに関連関心のある学生に協力を仰ぐ。 ⇒相談員連絡として打診、公式に各団体に協力の要請を行う。

平成 29 年度 第 7 回こどものつどい部会議事録

平成 30 年 2 月 18 日（日）10:00～

場所：青少年センター

＊出席確認	出席者 24 名	
＊会長挨拶		
＊部長挨拶		
＊配布資料	「第 6 回 部会議事録」 「会計報告書」	「第 12 回 まつり開催概要」 「年間予定表（案）」

議 事

1 こどもつどい年間予定表（案）について

＊別紙参照

- ・平成 30 年度第 1 回目の部会は 4 月 15 日定期総会後です。
定期総会に欠席される方は、必ず委任状提出をお願いします。
- ・来年度は、年間予定表に「わんぱくこども祭り」の全体会を追加しました。
特に、賞券・誘導・受付の担当の方は説明をして頂くようになると思います。
- ・わんぱくこども祭りの開催日について
11 月の 3 連休中の開催になりますので運営会議で日程の検討も含め再考依頼がありましたので、この日程で開催することについて再度部員の皆さんの意見をお聞きします。
特に異論なく承認されました。

2 第 11 回わんぱくこどもまつり会計報告

＊別紙参照

- ・現在、ゆめ基金の申請も最終調整中です。
最終の会計報告は、年度末になる予定です。
- ・ゆめ基金審査が年々厳しくなっています。
特に、領収証の審査が厳しいです。来年度改めて案内しますが・・・
宛名は必ず「松市青少年相談員連絡協議会」のみ、余計な文字など追加しないようお願いします。
さらに、領収証には、購入物品名、単価、購入数量の明記をお願いします。
（もしレシートがあれば、添付をお願いします。）

3 平成 30 年度わんぱくこどもまつり開催要綱（案）検討

＊別紙参照

- ・開催要綱内容を確認の上、部会で承認されました。
- ・来年度は、上履き持参、靴の各自管理を徹底する対策を講じる予定です。
- ・本年度の祭りの目標は、スタッフが食事をとれることでしたが、次年度はスタッフが他のブースを見て回れることとしたいと思いますので、ブース内容など含め、学区で検討お願いします。
- ・わんぱくこども祭り参加者の増加に伴い、ブース数を増やすため、生涯学習課題組で外ブースとして新たに外部団体（ボーイスカウト・ガールスカウト）に依頼する予定です。

- ・誘導の反省点と誘導スタッフ不足を踏まえ、場所により消防団に誘導を依頼するよう検討中です。

4 倉庫片付け（担当に分かれて）

- ・使用しなくなった大看板は処分しました。倉庫に空きが出来ましたので収納に利用下さい。
- ・多目的室器具庫は、正面奥上段右側がこどつどの収納場所になります。

5 その他

- ・わんぱくひな祭り

日時：3月3日 19:00～

場所：居酒屋 ナンダス

会費 4,000 円

- ・第 20 期を見送って

来年度は、第 19 期最後の年になります。

来年度の相談員、こどつど部員メンバー選出のことも念頭に活動頂きますよう、お願いします。

来年度は、相談員の年齢制限も上がる予定です。

次回予定

平成 30 年 4 月 15 日（日） 柏市青少年相談員定期総会後 青少年センター

平成30年度 こどものつどい部 年間予定表

期	日付	曜日	時刻	場所	概要
1	2018年4月15日	日	定期総会後	青少年センター	わんぱくこども祭り概要説明、(新役員・部長紹介)、連絡網確認、同僚者網説明
2	2018年6月10日	日	10:00	青少年センター	前回の反省点確認、フェース計画書・相談員出欠表配布、役割分担決定 (学区フェース内容、場所、出欠表・次年度会場で印刷)
3	2018年7月8日	日	10:00	青少年センター	フェース内容調整・確定、ポスター・チラシ案検討、相談員出欠表約
4	2018年9月9日	日	10:00	青少年センター	相談員用プログラム案検討・全体準備物提示と確認
	2018年10月上旬				ポスター・チラシ配布
5	2018年10月21日	日	10:00	青少年センター	会場前用パンフレット案提示、受付防犯学区説明、学区フェースと相談員出欠表確認、 総務準備、貸出物品確認
	"	日	13:00	青少年センター	わんぱくこども祭り全体会
6	2018年11月11日	日	10:00	青少年センター	準備状況最終確認、事務準備、相談員プログラムと相談員対象者配付確認
前日	2018年11月23日	金	10:00	青少年センター	事前準備
祭日	2018年11月24日	土	10:00	青少年センター	わんぱくこども祭り(1日目)
	2018年11月25日	日	10:00	青少年センター	わんぱくこども祭り(2日目)
☆	2018年12月1日	土	19:00	未定	大人のつどい(わんぱくおとも祭り)
7	2018年12月16日	日	10:00	青少年センター	振り返り、アンケート集計報告、焼片付け等
8	2019年2月17日	日	10:00	青少年センター	焼片付け、次年度実施概要検討、年間予定案提示

平成29年度 こどものつどい収支出納簿

No.	月日	学区名	科目	摘要	収入	支出	残高	備考
1	4/1		補助金	こどものつどい創設費	200,000		200,000	
2	9/10	本部	経費費	経費用ビニールシート		3,433	196,567	
3	9/11	本部	経費費	経費用色画用紙		432	196,135	
4	9/12	池田町	活動費	プラ板ストラップ材料代		12,852	183,283	
5	9/12	池田町	活動費	マッキー、アルミカイル		2,867	180,416	
6	9/24	池田町	活動費	ブーメラン作り用色画用紙		216	180,200	
7	9/28	本部	経費費	経費用色画用紙		214	179,986	
8	10/2	高野	活動費	ミサンガ作りビーズ代		2,641	177,345	
9	10/2	高野	活動費	ミサンガ作り材料代		4,860	172,485	
10	10/7	本部	経費費	コピー代		210	172,275	
11	10/10	中瀬	活動費	傘絵ロケット用材料費		1,797	170,478	
12	10/15	本部	経費費	色画用紙代		3,612	166,866	
13	10/16	本部	経費費	ポスター・チラシ代・決断手動料432円		72,197	94,669	
14	10/18	本部	受付	色ハジマシマシ		35,410	59,259	
15	10/24	本部	受付	色ハジマシマシ及びパーツ代		56,555	2,704	
16	10/25	中瀬	活動費	クラフトテープ、色画用紙代		1,944	-1,360	
17	10/26	池田	活動費	ストラックアウト用器具代		2,268	-3,628	
18	10/27	池田	活動費	バルーンスライム用紙の具代他		648	-4,276	
19	10/27	池田	活動費	光の燭用紙の具代		5,112	-9,388	
20	11/1	池田	活動費	ブーメラン作り用ビニールテープ		432	-9,820	
21	11/1	池田	活動費	バルーンスライム用ホウ砂代		1,147	-10,967	
22	11/2	本部	受付	マークルカッター代		1,898	-12,865	
23	11/3	池田	活動費	光の燭用紙・色画用紙代		1,763	-14,628	
24	11/3	池田	活動費	光の燭用色画用紙代		648	-15,276	
25	11/3	中瀬	活動費	傘絵ロケット用傘絵900枚		4,781	-20,057	
26	11/8	本部	受付	受付用レジ袋		2,150	-22,207	
27	11/8	本部	受付	色ハジマシマシ及びパーツ代		60,424	-82,631	
28	11/7	池田	活動費	光の燭用紙用紙代		6,000	-88,631	
29	11/8	本部	経費費	ポランディア保険料		42,000	-130,631	
30	11/8	中瀬	活動費	傘絵ロケット用傘絵		1,257	-131,888	
31	11/10	池田	活動費	竹藪材料		1,080	-132,968	
32	11/10	池田	活動費	光の燭用フットディッシュ		1,128	-134,096	
33	11/12	中瀬	活動費	傘絵ロケット用ガムテープ		1,404	-135,500	
34	11/14	池田	活動費	バルーンスライム用材料		648	-136,148	
35	11/14	池田	活動費	バルーンスライム用ゴム袋		444	-136,592	
36	11/14	池田	活動費	バルーンスライム用紙の具他		4,104	-140,696	
37	11/16	池田	活動費	ブーメラン作り用ホウキスリ		324	-141,020	
38	11/17	池田	活動費	バルーンアート用風船代		4,637	-145,657	
39	11/18	本部	活動費	市販読み聞かせCDのうしろ面用紙		216	-145,873	
40	11/19	池田	活動費	折りばし紙用材料代		1,704	-147,577	
41	11/19	池田	活動費	バルーンスライム用紙の具		423	-148,000	
42	11/19	池田	活動費	バルーンスライム用トレイ他		2,268	-150,268	
43	11/19	本部	受付	子どもスタッフ用お礼品代		4,320	-154,588	
44	11/20	池田	活動費	バックコー用消しゴム		5,337	-159,925	
45	11/20	池田	活動費	竹藪作り用紙やすり代		601	-160,526	
46	11/22	池田町	活動費	バックピンポン用カラー紙、色画用紙		1,680	-162,206	
47	11/23	中瀬	活動費	傘絵ロケット用フラワー		216	-162,422	
48	11/23	本部	活動費	史料ポスターコピー代		1,695	-164,117	
49	11/23	池田	活動費	はさみ、セロテープ代		1,512	-165,629	
50	11/23		夢基金	夢基金引当	246,000		81,190	
51	11/24	中瀬	活動費	テープカッター台		216	80,974	
52	11/25	池田	活動費	バルーンスライム用ポリ袋		150	80,824	
53	11/25	池田	活動費	折りばし紙用紙ゴム代		508	80,316	
54	11/25	池田	活動費	バルーンスライム用洗剤他		756	79,560	
55	11/25	池田	活動費	バルーンスライム用		648	78,912	
56	11/25	本部	活動費	経費用紙巾		419	78,493	
57	11/25	池田	活動費	バルーンアート用風船代		2,764	75,729	
58	11/25	中瀬	活動費	傘絵ロケット用布テープ		1,535	74,194	
59	11/25	中瀬	活動費	傘絵ロケット用布テープ		1,842	72,352	
60	11/25	池田	活動費	文房具用ロープ他		660	71,692	
61	11/25	本部	交通費	市販読み聞かせ交通費(4600円)		3,200	68,492	

No	月日	学区名	科目	摘要	収入	支出	残高	備考
61	11/25	本部	交通費	市給視み聞かせ交通費(8400*8)		3,200	68,292	
62	11/25	光	活動費	光の樹キッチンペーパー代		170	68,122	
63	11/25	光	活動費	光の樹半紙代		215	87,807	
64	11/25	本部	入場料	入場料	59,900		127,707	
65	11/28	本部	昼食代	弁当代(8370*160+170)		122,100	5,607	
66	11/28	本部	交通費	市給ダンス交通費(8400*13)		5,200	407	
67	11/28	本部	活動費	外転入れ用レジ袋		1,345	-518	
68	11/28	本部	入場料	入場料	71,500		70,562	
69	12/4	本部	宣伝費	毎日配布用、パンフ・挨拶手帳料432円		7,514	63,048	
70	12/5	本部	活動費	さくら幼稚園へ駐車場使用料支払		3,921	59,117	
71	12/15	本部	活動費	缶玉代・遠足手帳料432円		60,432	-1,315	
72	12/16	本部	宣伝費	ポスター・チラシデザイン料		15,000	-16,315	
73	12/23	本部	雑費	夢基金賞状贈答書送付レターパック		380	-16,675	
74		本部	夢基金	夢基金助成金積立による返金	-7,407		-24,142	予定
75		本部	雑費	よ記簿込手帳料		432	-24,574	予定
			計		589,933	594,507	-24,574	

収入合計	589,933
支出合計	594,507
差引	-24,574

支出	金額	備考	収入	金額	備考
活動費	155,846		補助金	200,000	
雑費	7,691		入場料	121,400	
宣伝費	94,921		夢基金	238,533	
昼食代	122,100				
交通費	8,400				
保護料	42,000				
雑費	792				
合計	594,507				
	594,507			589,933	-24,574 不足

平成 30 年度 第 1 回 こどものつどい部会

平成 30 年 4 月 15 日（日）定期総会終了後

場所：青少年センター

＊出欠確認

＊会長挨拶

＊部長挨拶

＊配布資料 別紙 1 「第 12 回 わんぱくこども祭り開催概要について」

別紙 2 「平成 30 年度 こどものつどい部会開予定表」

別紙 3 「平成 29 年度 第 7 回 部会議事録」

議事

- 1 わんぱくこども祭り開催概要について

＊別紙参照

- 2 平成 30 年度 こどつど連絡網確認

- 3 平成 30 年度 こどものつどい部会開予定
班割り

＊別紙参照

- 4 その他

- 5 次回部会

平成 30 年 6 月 10 日（日）10:00～

< 青少年センター >